

教育研究部

部長 伊藤 俊典

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査・研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

2 活動内容

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
教育課程編成上の諸課題を把握し、研究事例や検討例を収集し、各校の対応に資する取組を行う。
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究
全国の会員の学校経営に資する内容の調査研究を実施し、その結果を「調査研究報告書」にまとめて会員に届ける。また、広く発信する。
- (3) 教育ビジョンの作成と実施に向けた課題への対応
教育ビジョンの内容にかかる諸課題等を把握し、各校の対応に資する取組を行う。
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成
 - ① 第63回全日本中学校長会研究協議会大阪大会の大会宣言・決議（案）の作成
 - ② 第65回全日本中学校長会研究協議会北海道（苫小牧）大会研究主題・分科会研究題（案）の作成

3 活動予定

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、上記活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、かつ効率的に運営する。
- (2) 調査研究について
一学期に研究調査内容を決定し、夏季休業中に全国への調査を実施する。また、年内に集計・分析を終え、年度内には研究報告書を発行する。
- (3) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成について
 - ① 第63回全日本中学校長会研究協議会大阪大会の大会宣言・決議（案）の作成
7月の第2回理事会に提案 → 10月の第3回理事会で最終決定
 - ② 第65回全日本中学校長会研究協議会北海道（苫小牧）大会研究主題・分科会研究題（案）の作成
7月の第2回理事会に素案を提案 → 秋に各都道府県より意見聴取し、1月の第4回理事会で内定 → 年度内に特報を発行

教育研究部

部長 伊藤 俊典

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査・研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

2 活動内容

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
教育課程編成上の諸課題を把握し、研究事例や検討例を収集し、各校の対応に資する取組を行う。
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究
全国の会員の学校経営に資する内容の調査研究を実施し、その結果を「調査研究報告書」にまとめて会員に届ける。また、広く発信する。
- (3) 教育ビジョンの作成と実施に向けた課題への対応
教育ビジョンの内容にかかわる諸課題等を把握し、各校の対応に資する取組を行う。
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成
 - ① 第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会の大会宣言・決議（案）の作成
 - ② 第66回全日本中学校長会研究協議会福岡大会研究主題・分科会研究題（案）の作成

3 活動予定

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、上記活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、かつ効率的に運営する。
- (2) 調査研究について
7月までに研究調査内容を決定し、夏季休業中に全国への調査を実施する。また、年内に集計・分析を終え、年度内には研究報告書を発行する。
- (3) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成について
 - ① 第64回全日本中学校長会研究協議会福井大会の大会宣言・決議（案）の作成
7月の第2回理事会に提案 → 10月の第3回理事会で最終決定
 - ② 第66回全日本中学校長会研究協議会福岡大会研究主題・分科会研究題（案）の作成
7月の第2回理事会に素案を提案 → 秋に各都道府県より意見聴取し、1月の第4回理事会で内定 → 年度内に特報を発行

教育研究部

部長 岩 永 章

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査・研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

2 活動内容

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応

教育課程編成上の諸課題を把握し、研究事例や検討例を収集し、各校の対応に資する取組を行う。

- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究

全国の会員の学校経営に資する内容の調査研究を実施し、その結果を「調査研究報告書」にまとめて会員に届ける。また、広く発信する。

- (3) 教育ビジョンの作成と実施に向けた課題への対応

教育ビジョンの内容にかかわる諸課題等を把握し、各校の対応に資する取組を行う。

- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

① 第65回全日本中学校長会研究協議会苫小牧大会の大会宣言・決議（案）の作成

② 第67回全日本中学校長会研究協議会宮城大会研究主題・分科会研究題（案）の作成

3 活動予定

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、上記活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、かつ効率的に運営する。

- (2) 調査研究について

7月までに研究調査内容を決定し、夏季休業中に全国への調査を実施する。また、年内に集計・分析を終え、年度内には研究報告書を発行する。

- (3) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成について

① 第65回全日本中学校長会研究協議会苫小牧大会の大会宣言・決議（案）の作成

7月の第2回理事会に提案 → 10月の第3回理事会で最終決定

② 第67回全日本中学校長会研究協議会宮城大会研究主題・分科会研究題（案）の作成

7月の第2回理事会に素案を提案 → 秋に各都道府県より意見聴取し、1月の第4回理事会で内定 → 年度内に特報を発行

教育研究部

部長 福井正仁

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

2 活動内容

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応

教育課程編成・実施上の諸課題を把握し、研究事例や検討例を収集し、各校の対応に資する取組を行う。

- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究

全国の会員の学校経営に資する内容の調査研究を実施し、その結果を「調査研究報告書」にまとめて会員に届ける。また、広く発信する。

- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応

全日中教育ビジョンの内容にかかわる諸課題等を把握し、各校の対応に資する取組を行う。

- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

① 第66回全日本中学校長会研究協議会福岡大会（平成27年度）の大会宣言・決議（案）の作成

② 第68回全日本中学校長会研究協議会70年記念東京大会（平成29年度）研究主題・分科会研究題（案）の作成

3 活動予定

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、上記活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、かつ効率的に部会を運営する。

- (2) 調査研究について

7月までに調査研究内容を決定し、夏季休業日中に全国への調査を実施する。また、12月末までに集計・分析を終え、年度内に調査研究報告書を発行する。

- (3) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成について

① 第66回全日本中学校長会研究協議会福岡大会（平成27年度）の大会宣言・決議（案）の作成

第2回理事会（7月）に提案 → 第3回理事会（10月）で最終決定

② 第68回全日本中学校長会研究協議会70年記念東京大会（平成29年度）研究主題・分科会研究題（案）の作成

第2回理事会（7月）に素案を提案 → 秋に各都道府県より意見聴取 → 第4回理事会（1月）で内定 → 年度内発行の特報で内定案を提示

教育研究部

部長 小林 豊茂

1 推進事項

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応
- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究
- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応
- (4) 研究協議会の研究主題・分科会研究題（案）、宣言・決議（案）の作成

2 活動内容

- (1) 教育課程編成・実施上の諸課題の把握と対応

教育課程編成・実施上の諸課題を把握し、研究事例や検討例を収集し、各校の対応に資する取組を行う。

- (2) 新しい時代に求められる学校づくりの調査研究

全国の会員の学校経営に資する内容の調査研究を実施し、その結果を「調査研究報告書」にまとめて会員に届ける。また、広く発信する。

- (3) 全日中教育ビジョンを踏まえた、信頼される学校づくりに向けての対応

全日中教育ビジョンの内容にかかわる諸課題等を把握し、各校の対応に資する取組を行う。

- (4) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成

① 第67回全日本中学校長会研究協議会宮城大会（平成28年度）の大会宣言・決議（案）の作成

② 第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取大会（平成30年度）研究主題・分科会研究題（案）の作成

3 活動計画

- (1) 月1回の定例部会を開催して検討・協議を行い、上記活動内容を着実に推進する。また、担当班を設けて作業を進めることにより責任体制を明確にし、かつ効率的に部会を運営する。

- (2) 調査研究について

7月までに調査研究内容を決定し、夏季休業日中に全国への調査を実施する。また、12月末までに集計・分析を終え、年度内に調査研究報告書を発行する。

- (3) 研究協議会の宣言・決議、研究主題・分科会研究題の作成について

① 第67回全日本中学校長会研究協議会宮城大会（平成28年度）の大会宣言・決議（案）の作成
第2回理事会（7月）に提案 → 第3回理事会（10月）で最終決定

② 第69回全日本中学校長会研究協議会鳥取大会（平成30年度）研究主題・分科会研究題（案）の作成

第2回理事会（7月）に素案を提案 → 秋に各都道府県より意見聴取 → 第4回理事会（1月）で内定 → 年度内発行の特報で内定案を提示